

平成30年12月5日（水）16時00分 札幌管区気象台

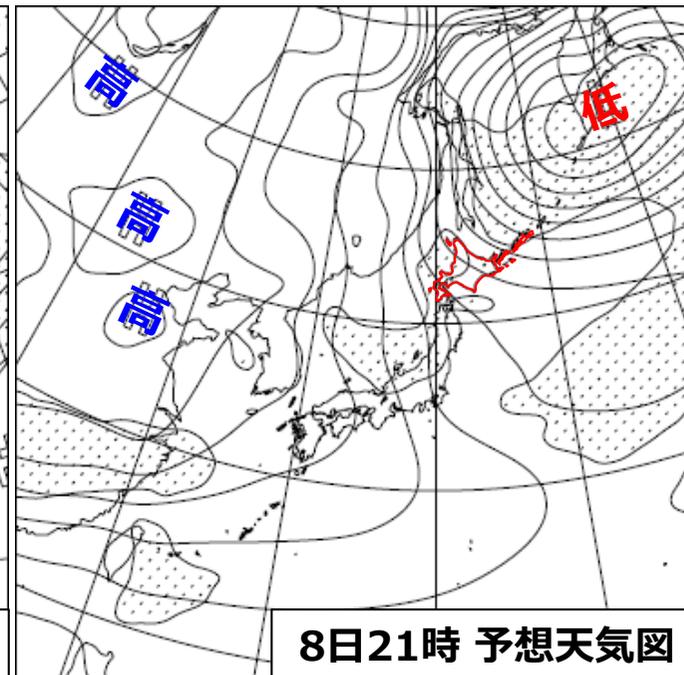
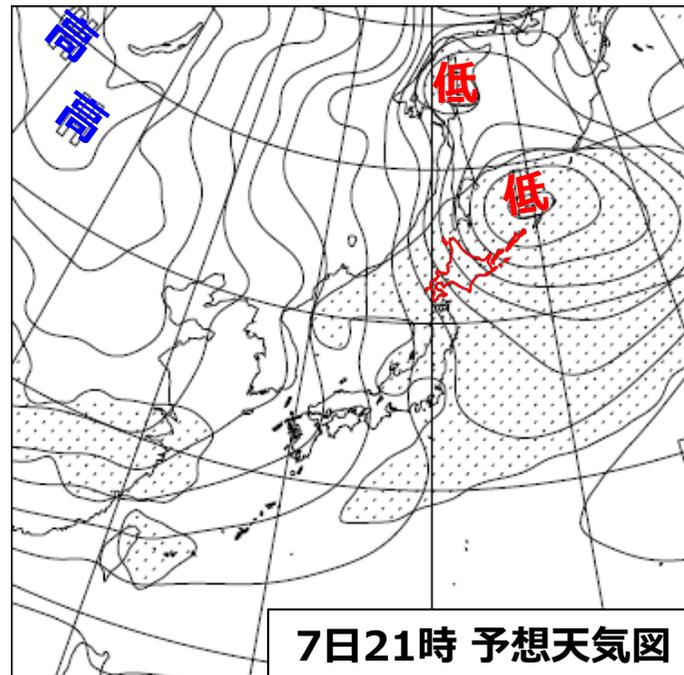
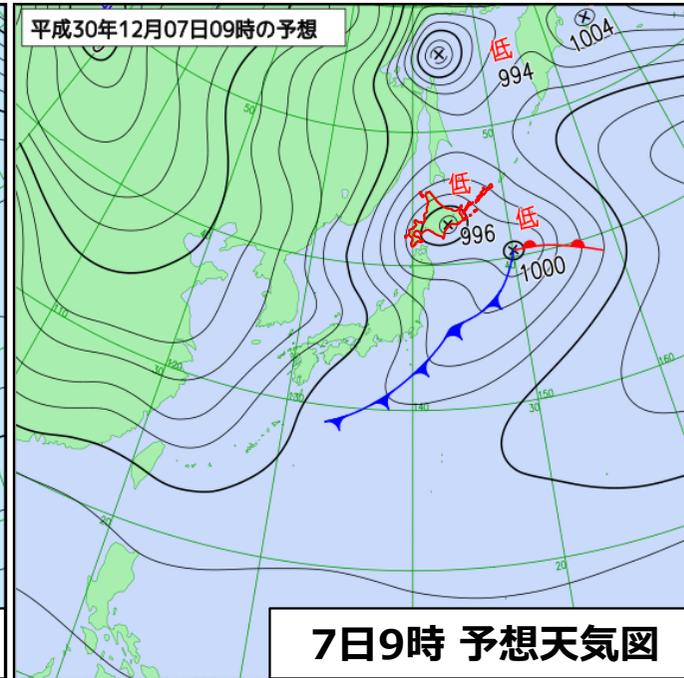
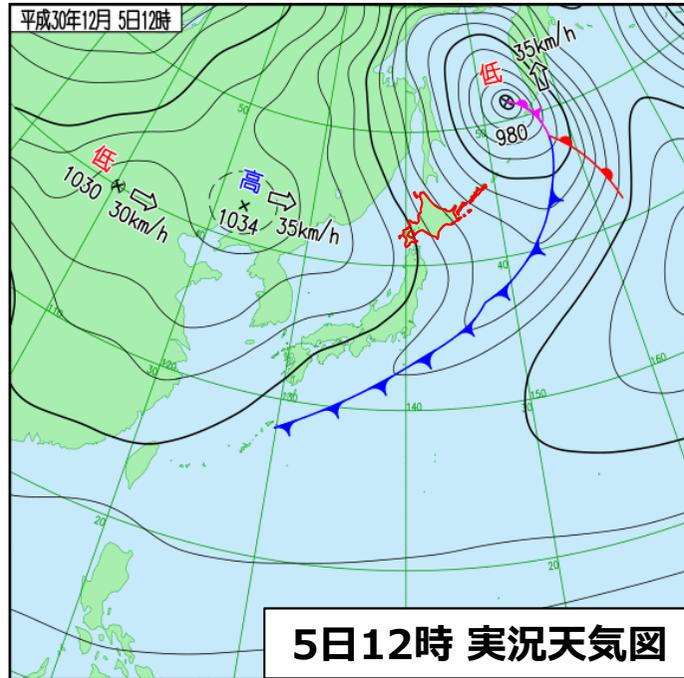
北海道地方では、6日朝に日本海で発生する低気圧が、7日には発達しながら北海道付近を通過し、8日には千島近海で更に発達するため、冬型の気圧配置が強まるでしょう。

7日は日本海側南部と太平洋側西部では、暴風に警戒してください。

8日は上空に真冬並みの寒気が入り、冬型の気圧配置が強まるため、気温が下がり、日本海側を中心に猛ふぶきや吹きだまりとなるおそれがあります。また、8日にかけて海はしける見込みです。高波にも十分注意してください。

※今後、気象台や測候所が発表する最新の防災気象情報に留意してください。

# 実況・予想天気図



# 警報級の可能性

平成30年12月5日 11時現在

地域 \ 日	暴風（暴風雪）					波浪					大雪				
	5日	6日	7日	8日	9日	5日	6日	7日	8日	9日	5日	6日	7日	8日	9日
石狩・空知・後志地方	-	-	[中]	[高]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宗谷地方	-	-	-	[中]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上川・留萌地方	-	-	[中]	[高]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
網走・北見・紋別地方	-	-	[中]	-	-	-	-	-	[中]	-	-	-	-	-	-
釧路・根室・十勝地方	-	-	[中]	-	-	-	-	-	[中]	-	-	-	-	-	-
胆振・日高地方	-	-	[高]	-	-	-	-	[中]	-	-	-	-	-	-	-
渡島・檜山地方	-	-	[高]	-	-	-	-	[中]	-	-	-	-	-	-	-

[高]：警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中]：[高]ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。